

私たちの痛みを見てほしい —

上映会in仙台



please bless us

わたしたちに祝福を

片岡美美子 番匠七海 横尾友美 村上信次 零境 (DAKEI)

2024年 / カラー / 60分 / 一部のみ音声 宣伝:「わたしたちに祝福を」映画製作委員会

後援: 社会福祉法人全国手話研修センター 一般社団法人長崎県ろうあ協会 一般社団法人京都府聴覚障害者協会 福岡県難聴者・中途失聴者協会

協賛: 京都芋屋 芋と野菜 shepri beauty salon 芦屋川手話cafe & BAR <Knot> 魚師 井上富夫 麴屋義

主催:「わたしたちに祝福を」上映会in仙台実行員会

旧優生保護法による強制不妊、 手話が禁止された時代、障害者と女性への賠償金の減額… ろう者女性の生きづらさを繊細かつ強烈な描写で 描いた芸術的映画

女性であることと障害者であるという理由で裁判において賠償額が減少されたというニュースを知った時、今なお差別が残っていることに衝撃を受けました。幼い頃からろう者コミュニティで強制不妊についてよく聞いており、また聾学校で手話が禁じられ、多くのろう者が苦しんでいたのも当たり前だと思っていました。しかし、大人になった今、当たり前ではない、女性として、母として、怒ってもいいと思いました。その怒りがきっかけで映画制作へと駆け出しました。この物語には、わたしたちろう者の女性の痛みや愛が詰まっています。3つの物語を通して過去、現在、未来を体感、共感していただけたら嬉しいです。

(横尾 友美 監督)

STORY

夫を亡くし、過去と現在を行き来する高齢女性、手話が禁じられ、日本語を身に付けることができなかった母を見つめる娘、子どもが欲しい女性…3人の女性の繰り返される痛みの先には何があるのか—

監督・脚本・出演・編集

横尾 友美

「LISTEN -リッスン-」映画出演



上映会in仙台 2025年5月10日(土)

時間: 1回目 10:00開演 (9:30受付)
2回目 13:30開演 (13:00受付)

会場: 国立大学法人 宮城教育大学 2号館1階210教室
〒020-0045 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149
※大学内に駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
<地下鉄東西線>「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車
「青葉山」駅「北1出口」から大学正門まで徒歩約9分

料金: 無料

※喫煙、一部暴力場面があります。ご承知の上鑑賞ください。

●英語字幕と日本語字幕があります。手話が分からない方でもご覧いただけます。 With English subtitles

主催: 「わたしたちに祝福を」上映会in仙台実行員会

お申し込み方法

お名前と連絡先、希望鑑賞時間を事務局までEメールにてお申し込み願います。



Eメール: hk.20250510@gmail.com
右上のQRコードよりEメールが送れます。

本企画には通訳が付きません。
連絡事項等の情報をスライドにて掲示いたしますので、ご了承ください。

最新情報はこちらで随時ご案内いたします //



Instagram



映画 公式サイト



Facebook